

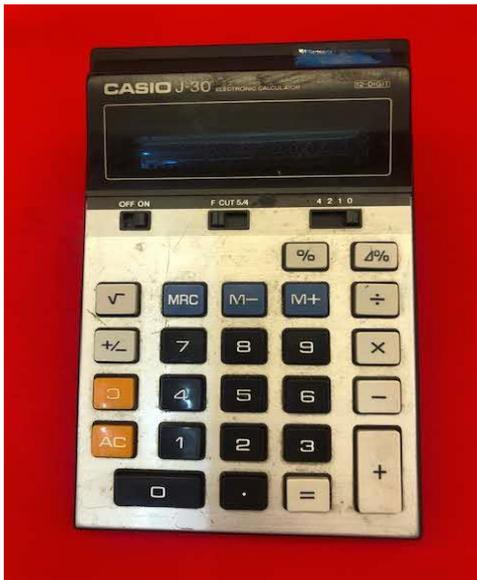
三原市久井歴史民俗資料館 vol.37

モーモー通信



しょうわかでん
昭和家電のせかい

でんたくへん
電卓編②



カシオ製 縦 16×横 10×高さ 2 (cm)

←こちらは、昭和 55(1980)年に販売された電卓(電子式卓上計算機)だよ。当時の定価9,800円、画面は蛍光表示管なんだ。手のひらサイズで電池で動くよ。今に比べるととても高価だけれど、それまでの電卓に比べるとずいぶん手に入りやすくなったんだ。



モーモー館長



うし丸くん

日本最初の電卓は、昭和 39(1964)年に販売され、自動車を買えるくらいの金額だったんだよ。



うし子ちゃん

幅42 cm、重さ 25 kgととても大きかったみたい。主に会社で使われ、飛ぶように売れたらしいモー。



うし子ちゃん↓みてみて～昔はいろいろな電卓が販売されていたんだモー！



シャープ製 昭和 52(1977)年
ボタンを押すと音声がでる。目の不自由な人用につくられた電卓。



シャープ製 昭和 55(1980)年
電卓が家庭に定着しない頃、そろばんに慣れた人用につくられた電卓。

電卓

モ～りだくさん！



さいせんたんぎじゅつ でんたく
最先端技術は電卓から

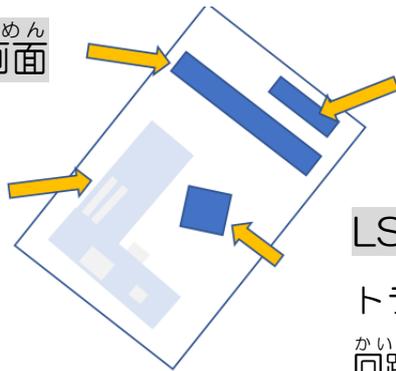
じつ 実^{じつ}は、みんながよく使うコンピューターの内部^{ないぶ}の
 しくみは、電卓とほぼ同じなんだ。今の電卓の構造^{こうぞう}
 を見てみよう!



えきしょうがめん
液晶画面

きばん
基板

と お
 電気を通さない
 板に電子部品を
 つないだ部分



たいようでんち
太陽電池

LSI(エルエスアイ)

でんし
 トランジスタなどの電子
 回路で電卓の頭脳部分^{ずのうぶぶん}

このように、電卓はさまざまな部品^{ぶひん}からでき
 ているんだよ!

でも電卓で使われている技術^{ぎじゅつ}は、今のデジタ
 ル化した家電製品^{かでんせいひん}のほとんどに使われている
 んだ。



電卓の技術はのちに、パソコンやスマホにつながっていったんだモー

モーモー通信

<https://www.city.mihara.hiroshima.jp/soshiki/50/104083.html>



つづきは資料館で ...

〒722-1303

三原市久井町下津 1397

三原市久井歴史民俗資料館

TEL・FAX 0847-32-7139

休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合、翌日休館)、年末年始

アクセス 中国バス久井中停留所下車

いあんない

